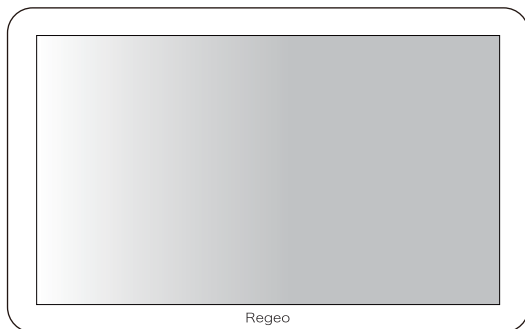


Regeo

PZ-724

取扱説明書

ワンセグチューナー内蔵7インチポータブルナビゲーション



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本書（取扱説明書）をよくお読みの上、正しい接続・取付・使用方法でお
使ってください。
お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みくだ
さい。

保証書別添付

保証書は、「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

<販売店様へ>

接続、取付作業が完了しましたら、本書はお客様へお渡しください。

目次

はじめにお読みください

安全上のご注意（必ずお守りください）	1	ワンセグTV	15
使用上のご注意（必ずお守りください）	3	メディア再生	21
注意事項	6	本体設定	25
商品構成一覧表	7	トラブルシューティング	27
各部の名称と働き・機能説明	8	本機で使用できるメディアについて	29
使用方法	11	仕様	30
メインメニュー	13	MEMO	31
各モード操作	14		

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品と異なる場合があります。
- 接続、設置、配線等のイラストはイメージとなります。
- 各画面画像やビジュアルはハメコミ画面合成であり、仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。





免責事項について

- お客様または第三者がこの製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合またはこの製品の仕様によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の注意事項をよくお読みの上、取り付けおよびご使用ください。
- 本機の故障や使用による損害また録画データの破損や損傷によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 車両のバッテリー上がりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDカードの取扱には十分注意して、注意事項をよくお読みの上、使用してください。


安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。


お守りいただく内容種別を次のイラスト表示で区分し、説明しています。

	警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
	注意	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
	禁止	絶対にしてはいけない事項
	強制	必ず守るべき事項


必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する

-  規定容量を超えるヒューズを使用すると火災や発煙・発火、故障の原因になります。
ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。(ヒューズ:2A)


運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けない

-  運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。


取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

-  ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用すると取り付けると、事故の原因になります。


運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない

-  走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

-  車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

-  ステアリングシフトレバーブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

- ❗ 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12-24Vマイナスアース車で使用する

- ⚠ DC12-24Vマイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- ❌ 煙がでる、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因になります。
- 直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

- ❌ 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

ステーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

- ❌ あやまって、飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる時は、直ぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない

- ❗ 内部に金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

使用しないコードの先端などは、絶縁処理する

- ❗ 被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子  を外しておく

- ❗ バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う


- ❗ 取扱説明書に従って正しく配線・取り付けしないと火災や事故の原因になります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

- ❗ 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

安全上のご注意(必ずお守りください)


車載用以外には使用しない

-  車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドア等)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。


強い衝撃を与えない

-  落下させる、叩くなどで衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。


コードをかみこませたり、引っ張ったり傷つけない

-  ショートや断線により、発火や故障の原因になることがあります。


必ず付属品や指定の部品を使用する

-  指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。


高温になる場所などに取り付けけない

-  直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる事があります。


水のかかる場所や湿気、ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない

-  雨や洗車などで水がかかったり、湿気ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。


振動の多いところや不安定な場所に取り付けけない

-  強い曲面等に取り付けると、走行中に外れる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。


感電の原因になるので、接触禁止

-  車載用以外には使用しない、強い衝撃を与えない、雷が鳴り出したらシガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因になることがあります。


本機の通風孔を塞がない

-  本機内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

取付中はエンジンを切る

-  本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがONの状態で行うと、感電及び故障の原因になります。

磁気性があるものに近づけない

-  本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。本機の誤作動及び故障の原因になります。

使用上のご注意(必ずお守りください)

取扱上のお願

- 本機を使用中の交通事故、交通違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことにより、車両や車載品の故障、事故などの損害は、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機を運転の支障をきたす場所や同乗者に危険を及ぼす場所に置いたり、取り付けをしないでください。
- 走行中は、運転者による操作や画面の注視は行わないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所へ停車してください。運転者の画面注視は法律で禁じられています。
- 長時間連続動作をさせた場合、本機の一部が温くなる場合があります。長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や極端な高温・低温・多湿になるような環境下に長時間放置しないでください。
- 本機へ無理な力がかかると液晶画面や内部基板等が破損し、故障の原因となりますので、持ち運ぶ際はご注意ください。
- 強く押したり、叩くなど故意に強い衝撃を本体及び液晶画面に与えないでください。傷の発生や破損、故障の原因となります。
- 液晶画面へのタッチ操作は、先の尖った鋭利なペンや棒などのご使用はおやめください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間視聴しますと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ナビゲーションの案内が交通規則にそぐわなかったり、実際には走行できないルートを案内する場合があります。また、道路形状などによりルート案内が実際の走行と異なる場合があります。実際の走行時は、道路標識や通行制限など必ず交通規則に従って運転してください。
- 大型車で使用する場合、設定したルートが大型車に適した道幅や高さ制限を考慮していないため、実際の走行に適していないルートを案内する場合がありますので、ご注意ください。
- 本機は車載機器専用となります。
- 本機を船舶・航空機などの主航行機器として使用しないでください。
- 本機を登山用地図として使用しないでください。
- 本機は二輪車での使用環境を想定していませんので、二輪車での使用はおやめください。
- GPSは地理的要因により、受信しにくい場合があります。
- 一部の車種に採用されている金属コーティングの耐熱ガラスの中には、電波の透過率が低く、GPS受信できず本機が正常に動作しない場合があります。また、テレビ放送の受信感が悪くなる場合があります。
- トンネルや地下、ビルの陰などの環境下ではテレビ受信できない場合があります。また受信エリアであっても受信状態が不安定な場所では、映像や音声を受信できない場合があります。
- 本機は日本国内仕様となります。海外ではご使用にならないでください。
- 市販のFMトランスミッターなどを接続した場合、本機にノイズが入る場合があります。
- ドライブレコーダー等を近づけた場合、本機にノイズが入る場合があります。
- 本機は精密電子機器となりますので、分解や改造は絶対にしないでください。
- 本機は防滴構造ではありません。

使用上のご注意(必ずお守りください)

⚠ ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準(※)に適合させるため、下図イラストのように運転者の視界を妨げないように取り付けてください。また、フロントガラスおよび側面ガラス(運転席の左右)への取り付けは保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

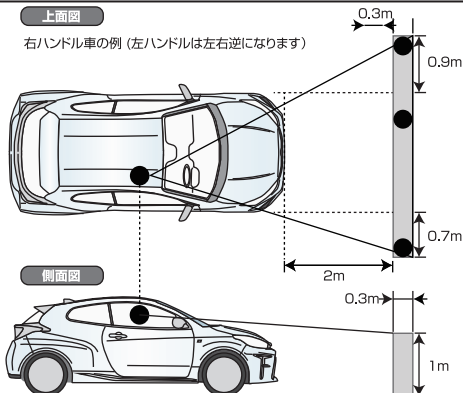
※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)
最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。

前方視界について

基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡などを用いず直接確認出来ること。

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱

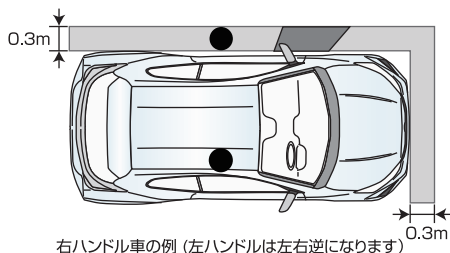


直前直左視界について

基準概要

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱
- 適応外エリア
Aピラーまたは室外後写鏡により視界が妨げられるエリア

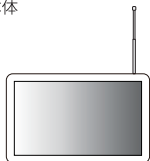


商品構成一覧表

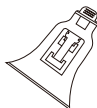
本機を使用する前に、必ず同梱物を確認して下さい。

同梱物

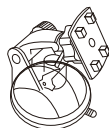
■ 本体



■ 本体ホルダー



■ 専用スタンド



■ 吸盤トレイ(3M製粘着シート付)



■ シガー電源アダプター(1.5m)

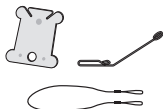


■ タッチペン



※タッチペンホルダーに収納

■ 脱落防止ストラップ



■ 取扱説明書(本体&ナビ)



■ 保証書



使用上のご注意

1 シガー電源アダプターについて

- 付属のシガー電源アダプターは車のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤作動の原因になることがあります。
- 長時間本機を使用しない場合、シガーアダプターを車のシガーソケットから抜いてください。火災やバッテリー上がりの原因となります。

2 吸盤スタンドの使用について

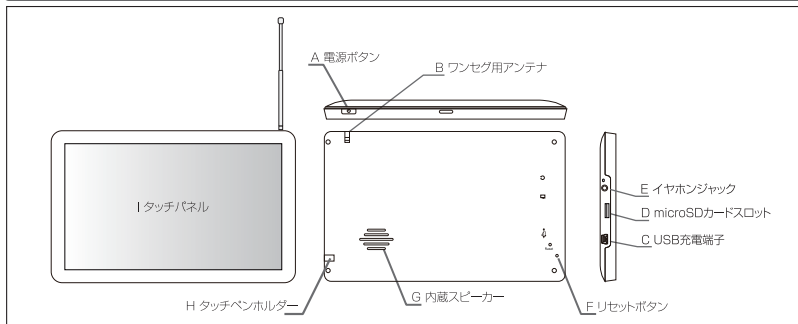
- 専用スタンドは、運転に支障をきたさない位置、またエアバッグなどの安全装置の動きを妨げない位置にお取り付けください。また、お取り付けの際には、取り付けようとする箇所の強度が十分にあるかをご確認ください。
- 専用スタンド、吸盤トレイは他の器具と組み合わせてのご使用はおやめください。脱落・落下するおそれがあります。

3 液晶保護フィルムについて

- ご購入時、液晶画面に保護フィルムが貼付されていますので、剥がしてからご使用ください。

各部の名称と働き・機能説明

本体



A 電源ボタン 電源が切れた状態でこのボタンを長く押すと電源が入ります。再度長く押すと電源が切れます。

B ワンセグ用アンテナ ワンセグ放送を視聴するときに伸ばして使用します。

C USB充電端子 付属のシガー電源アダプターを使用します。

⚠ 使用上のご注意

- 本機に付属のシガー電源アダプター以外は絶対に使用しないでください。
- 正常に動作しなくなったり、故障する可能性があります。
- 本機とパソコンの接続は、本体の内蔵メモリーが破損する可能性がありますので行わないでください。

D microSDカードスロット メディアを再生する場合は市販のmicroSDカードを本機に挿入して使用します(最大32GB対応)。

⚠ 使用上のご注意

- 本機にmicroSDカードを挿入する場合、説明図(P12)に記載の向きで挿入してください。microSDカードスロットには、microSDカード以外の物は挿入しないでください。金属類や燃えやすいものなどを挿入すると火災、感電、故障の原因となります。
- 本機の電源が入っているときにmicroSDカードを抜き差ししないでください。また各メディア再生中microSDカードの抜き差しを絶対しないでください。本機の故障や誤作動の原因となることがあります。また、microSDカード内のデータが破損・損失する恐れがあります。
- microSDカード内のデータは、必ずバックアップを取ってください。使用状況によりデータが消去される場合があります。
- 本機はすべてのmicroSDカードの動作を保証する物ではありません。
- microSDカード内の大切なデータはバックアップを取っておくことを強くお勧めします。microSDカード内のデータ消失およびその他の損害が発生した場合は、弊社は一切その責任を負いかねます。

E イヤホンジャック この端子に市販の3.5φミニプラグイヤホンを接続してください。
この端子にイヤホンが接続されている時は本機のスピーカーから音が出ません。

F リセットボタン 本体が起動しなくなった場合や正常に動作しなくなった場合、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押すことで、本体が再起動します。

G 内蔵スピーカー ナビゲーションや動画、音楽などの音声を出力します(出力1W/モノラル)。

⚠ 使用上のご注意

- イヤホンを接続しているときは本スピーカーからは音声は出力されません。

H タッチペンホルダー タッチペンを収納します。

各部の名称と働き・機能説明

1 タッチパネル タッチパネルは付属するタッチペンまたは指先を使って操作します。

⚠ 使用上のご注意

- ボールペンやシャープペンシルなどで、タッチパネルに触れると傷付けたり、正しく動作しないことがあります。
- タッチパネルや外周を強く押さないでください。強い圧力をかけると、液晶の劣化や故障の原因となります。お手入れの際も気をつけてください。
- 極端に温度の高い場所と低い場所に本機を放置しますと、液晶の劣化や故障の原因となります。周囲の温度が高温、低温時には液晶の表示が見にくくなったり、反応が鈍くなったりします。これはタッチパネルの特性によるもので本機の故障ではありません。
- 液晶を固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化とパネルを傷つける原因となります。
- 液晶のお手入れは次のように行ってください。
 - ・水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませてください。
 - ・布をよく絞ってください。
 - ・絞った布で、液晶を強く押さないように軽く拭いてください。
- パネルが破損した場合は、パネルには絶対に触れないでください。

専用スタンドの使い方

付属の専用スタンド、吸盤トレイ(3M粘着シート付き)を使用して、車に本機を取り付けます。

1. 吸盤トレイを取り付ける

吸盤トレイを取り付ける平らな場所を選び、その場所のホコリや油などをきれいに取り除いてください。
吸盤トレイの裏表を確認してから、吸盤トレイの底についているテープを剥がして固定してください。

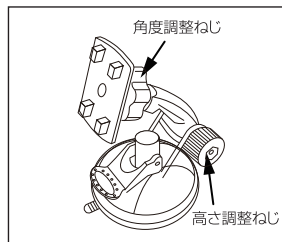
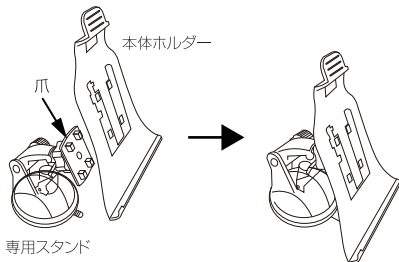


吸盤トレイ(3M粘着シート付)

2. 専用スタンドに本体ホルダーを取り付ける

専用スタンドに本体装着用の本体ホルダーを取り付けます。

※専用スタンド四箇所の爪に、本体ホルダーを引っ掛け、スライドさせながら取り付けます



- ⚠ 注意
- 高さ調整ねじを緩めると本体の高さが調整できます。
 - 角度調整ねじを緩めると本体角度(向き)が調整できます。
 - 調整後は確実にねじを締めて固定してください。

⚠ 使用上のご注意

- 本機は道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードへ取り付けてください。
- 取り付けに関しては、P5の「使用上のご注意」をよくお読みの上、取り付けを行ってください。
- 運転に支障となる場所には取り付けしないでください。
- シートベルトやエアバッグなどの安全装置の動きを妨げる場所には、絶対に取り付けをしないでください。事故の際、安全装置が働かず、怪我の原因となります。
- 一度取り外した吸盤トレイは粘着力が低下します。再度の使用はおやめください。本機が落下して怪我の原因となります。
- 吸盤トレイはテープで固定されています。一度吸盤トレイを貼り付けると取り外しが難しくなります。また、無理に剥がしますと、車のダッシュボードに損傷を与える場合がありますので、ご注意ください。

各部の名称と働き・機能説明

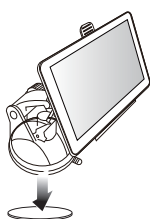
専用スタンドの使い方

3. 本体と本体ホルダーの取り付け
本体ホルダーに本体を取り付けます。

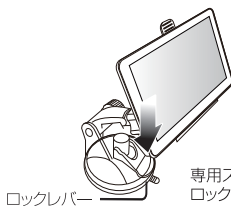


4. 専用スタンドトレイに本体を取り付け

スタンドが付いた本体を吸盤トレイに取り付けます。専用スタンドのロックレバーを下げることで吸盤が真空状態となり固定できます。さらに本体の角度調整ねじを使用して見やすい向きに調整して完了です。



吸盤トレイ(3M粘着シート付)



専用スタンドの
ロックレバーを下げて固定

- 注意**
- 取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと本機の脱落と破損する恐れがあります。
 - 取り付けキツは自動車以外には使用しないでください。
 - 高温・低温時などは吸盤の吸着力が弱くなり、落下の原因となります。車内が適温になってからご使用ください。

<本体の外し方>

本体ホルダーに、本体が上下のツメでクリップオン装着されているので、隙間を広げて外してください。

※無理に引っ張ると破損の恐れがありますので、ご注意ください

- 注意**
- 本体ホルダーや専用スタンドを外す際、無理に引っ張ったりしないでください。
 - 吸盤トレイごと剥がれる可能性があり、タッチボードを破損する原因となる場合があります。
 - 本取扱説明書をよくお読みになり、取り付け、取り外しには充分ご注意ください。
 - 使用環境にもよりますが、使用後はできるだけ本機及び専用スタンドを吸盤トレイから外してください。
 - タッチボードに取り付けた状態で長時間放置すると、吸着力が低下して落下する原因となります。
 - 取り付ける際に汚れや埃などが付着しているようでしたら、クリーナーなどで掃除してから使用してください。ソフトフィール仕上げまたはクッション性のある生地のある生地のタッチボード部分に取り付けた際は変形破損にご注意ください。
 - ロックレバー解除後に取りはずす際にはタブ(吸盤のつまみ)を利用し、意図深くゆっくりと取り外してください。
 - 本機の取付/取り外しにおいて本機及びタッチボードやその他の箇所に対して変形や損害が生じて、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

各部の名称と働き・機能説明

本機を安全にご使用いただくために、必ず本製品が脱落しないように車両と本体をストラップで繋いでいただき、脱落防止をおこなってください。

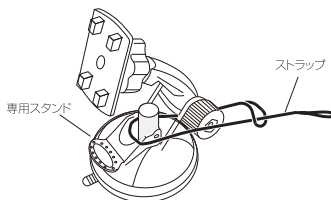
脱落防止ストラップの使い方

＜フックとストラップ、専用スタンドを車両へ取り付け＞

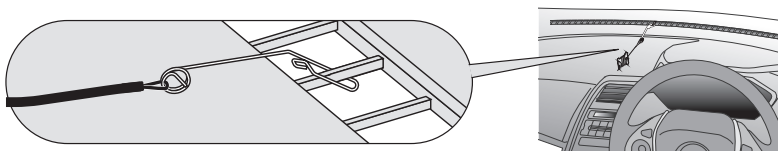
①フックが丸くなっている部分へストラップを通し、結んで取り付ける



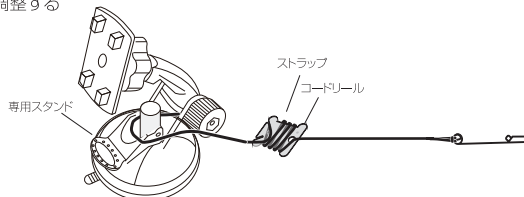
②専用スタンドの隙間にストラップを通し結んで取り付ける



③フックを車両のデフロスタ（フロント部分のエアコン送風口）へ取り付け



④スタンドの位置を固定して、余ったストラップをコードリールに巻きつけて緩まないように長さを調整する



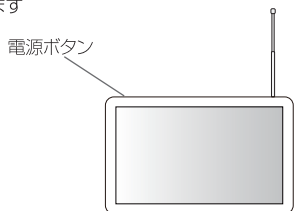
使用方法

電源の操作方法

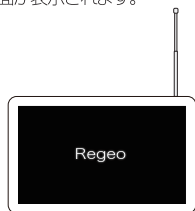
<電源の入れ方>

(1)電源が切れた状態で、電源ボタンを長押しすると、本体の電源が入ります。

※シガーアダプターを本体と車のシガーソケットに接続し、車のACCをONすることで本体の電源が入ります



(2)オープニング画面が表示されます。



<電源の切り方>

(1)電源ボタンを長押しすると電源がオフとなります。
または車のACC OFFで電源オフとなります。

⚠ 注意 ●電源をオンした直後にACC OFF操作で電源がオフされた場合、すぐに電源オフされず、しばらく起動した状態になる場合があります。これは本体の過電流・逆電流を防止するため電源保護回路の働きによるものであり、故障ではありません。
すぐに電源をオフしたい場合は、電源ボタンを長押しして本体電源をオフしてください。

使用方法

タッチパネルの操作方法

画面に表示されているアイコンや表示を軽くタッチします。



- 注意**
- 本機の液晶パネルは感圧式スクリーンとなりますので、液晶パネルの操作は付属するタッチペンまたは指先で操作してください。
 - ボールペンなど金属製ペン先とシャープペン先など尖ったものでタッチしないでください。
 - 市販の保護フィルムを貼ると、タッチパネルの感度が低下することがあります。また、誤作動の原因になることがあります。

microSDカードの使い方(入れ方/取り外し方)

<microSDカードの入れ方> ※本製品にはmicroSDカードは付属してありません。

- (1) 本機が電源オフであること、または充電中ではないことを確認してください。
- (2) microSDカードを奥までゆっくりに「カチッ」となるまで押し込んでください。
※microSDカードスロットへ挿入します



注意
microSDカードの
挿入向きに注意してください

- (3) 取りはずすときは、microSDカードを奥に一度押してからゆっくりに引き抜いてください。
microSDカードはまっすぐゆっくりに抜き取ってください。

- 注意**
- microSDカードを押し込んだ後で指をすく離さないでください。強く押し込んだ状態で指を離すとmicroSDカードが飛び出す恐れがあり、破損と紛失の原因となります。
 - microSDカードを奥に押し時、またはmicroSDカードを引き抜く時に指を離さないでください。飛び出して破損と紛失の原因となります。
 - 万一、microSDカードが取り出せなくなった時は、無理に取り出さず、サポートセンターにお問い合わせください。

メインメニュー

オープニング画面・メニュー画面

オープニング画面

エンジンONまたは本体電源ボタンを押下することにより、本体が起動し、オープニング画像が表示されます。



メインメニュー画面

●メインメニュー画面の表示方法

| 地図画面中の場合

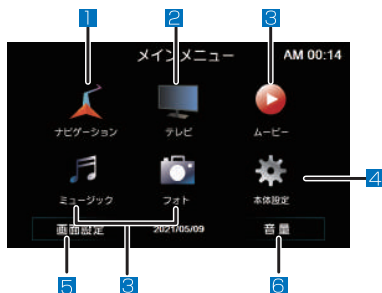
1. 現在地図画面中に表示される「メニュー」ボタンをタッチします。
2. 「終了」ボタンをタッチして、ナビを終了します。
3. メインメニュー画面が表示されます。

| 地図画面以外の場合

1. 各画面に表示されている「<」ボタンをタッチします。
2. メインメニュー画面が表示されます。

●メインメニュー画面

メインメニュー画面に切り替えることで、ナビゲーションや各ソース(メディアモード)、本体設定画面に切り替えることができます。



⚠ 注意

- ナビゲーション案内中に本機の電源をオフにすると、次回本機の電源をオンにしたときは、ナビゲーション画面が表示されます。(前回のナビゲーション案内画面がメモリーされています)
- ワンセグ放送視聴中に本機の電源をオフにすると、次回本機の電源をオンにしたときは、最後に視聴していたチャンネル画面が表示されます。
- 電源オン時やワンセグ画面に切り替わる際、システムの制限上、メインメニュー画面が表示される場合がありますが、故障ではありません。

各モード操作

メインメニューのアイコンにタッチすると、タッチしたモードが表示されます。

ナビゲーション

- 1 ナビのアイコンをタッチするとナビゲーションが起動します。

※ナビメニュー画面で終了ボタンを押して、ナビを終了すると、メインメニュー画面に遷移します
※ナビゲーションの詳細については、別冊の「ナビゲーション機能操作編」をご覧ください。



テレビ

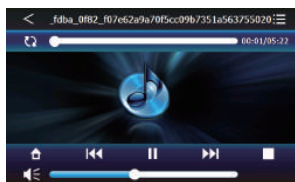
- 2 ワンセグ放送の視聴が出来ます。



メディア画面

- 3 「ムービー」、「ミュージック」、「フォト」アイコンをタッチすると、メディア画面に切り替わります。

各ボタンをタッチすると、「ムービー」、「ミュージック」、「フォト」のいずれかのモードに切り替わります。メインメニューに戻る場合は左上の[<] ボタンをタッチします。右上の[リスト]ボタンをタッチすると、リスト画面に戻ることが出来ます。



本体設定

- 4 設定アイコンをタッチすると、設定画面に切り替わります。

メインメニューに戻る場合は、左上の[<] ボタンをタッチします。



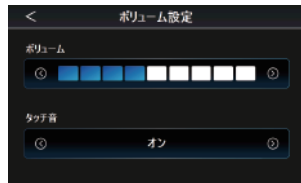
画面設定

- 5 画面設定をタッチすると、液晶バックライト設定画面に切り替わります。



ボリューム設定

- 6 音量をタッチすると、ボリューム設定画面に切り替わります。

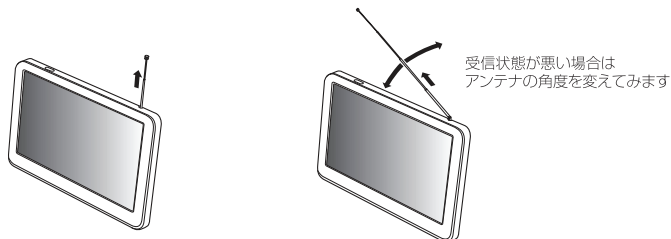


ワンセグTV

ワンセグTV操作

視聴する前の準備

(1)ワンセグテレビ用アンテナを伸ばします。



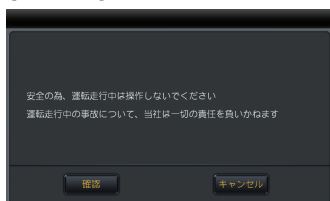
⚠ 注意

- 走行中、本機でワンセグTVを操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。
- 操作・視聴をする場合には車を安全なところに停車させてから行ってください。
- アンテナを引き出すときに無理な力を加えないでください。アンテナが折れたり、曲がったりします。
- アンテナを最後まで確実に引き出してください。
- ワンセグ用TVアンテナを目や顔に近づけたり、人に向けたりしないでください。アンテナ先端に接触して、事故やケガの原因になることがあります。
- アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分注意してください。

(2)メインメニューの「テレビ」をタッチします。



(3) コーション画面が表示されるので、[確認]をタッチします。
[キャンセル]をタッチすると、メインメニューへ戻ります。



ワンセグTV

- (4) チャンネル設定を行います。
ワンセグ放送を視聴する際は、必ずチャンネルスキャンをしてチャンネルを設定します。スキャンをしないとワンセグ放送を視聴することができません。スキャンを行うには、ワンセグメニュー画面にある[設定]をタッチして、ワンセグ設定画面に入り、[地域]をタッチします。



- (5) (4)の画面で[地域]をタッチしてから、視聴する地域、都道府県を順番に選択します。



- (6) 視聴する地域、都道府県を選択してから[スキャン]をタッチします。タッチすると、自動的にチャンネルスキャンを行いますので、「スキャン完了」と表示されるまでお待ちください。
※スキャンは受信状態や環境により時間がかかる場合があります



- (7) チャンネルスキャンが完了したら、[適用]をタッチしてください。[適用]をタッチすると、ワンセグ放送画面に切り替わります。

⚠ ヒント

どの地域に設定すればよいかわからない場合は、地域を「ALL」で選択して「スキャン」ボタンをタッチしてください。全チャンネルの検索を行います。検索完了後、受信できるチャンネルが自動的にチャンネルリストに追加されます。

⚠ 注意

ワンセグ放送視聴中に本機の電源をオフにすると、次回本機の電源をオンにしたときは、最後に視聴していたチャンネル画面が表示されます。

最後に視聴していた地域(自転車位置)から別の地域で電源をオンにした場合、チャンネルが変更される場合があります。その場合は、再度、自転車位置の地域を選択して、チャンネルスキャンを行ってください。

ワンセグTV

ワンセグメニュー



- 1 チャンネル表示**
受信中のチャンネル名を表示します。
- 2 信号強度**
受信しているチャンネルの電波の強さを表示します。
- 3 ファイル表示**
録画した番組を再生することが出来ます。
- 4 設定ボタン**
設定画面に切り替わります。
設定画面ではチャンネルリスト、基本設定(音声・字幕切替)
本体バージョン情報表示の確認をすることが出来ます。
※音声・字幕切替は放送局データが切り替え可能な場合のみ
適用されます
- 5 EPG(番組表)ボタン**
EPG(番組表)を表示します。
- 6 音量+ボタン**
音量が上がります。
- 7 音量-ボタン**
音量が下がります。
- 8 消音・音声ボタン**
音声をミュートすることが出来ます。
再度タッチでミュート解除となります。
- 9 音量レベル表示**
音量レベルを表示します。
- 10 戻るボタン**
メインメニューに戻ります。
- 11 キャプチャーボタン**
ワンセグテレビを視聴中、視聴中の映像をキャプチャーすることが
出来ます。
※microSDカードが挿入されている場合のみ、キャプチャーする
ことが出来ます
- 12 録画ボタン**
ワンセグテレビを視聴中、視聴中の内容を録画
することが出来ます
※microSDカードが挿入されている場合のみ、録画することが出来ます。
- 13 再生/一時停止ボタン**
ワンセグ放送の視聴再開や、録画した番組再生をします。
- 14 停止ボタン**
ワンセグ放送や、録画した番組を停止します。
- 15 CH-ボタン**
前のチャンネルに切り替えます
- 16 CH+ボタン**
次のチャンネルに切り替えます
- 17 映像画面**
ワンセグメニュー画面中に映像画面をタッチすると、映像フル画面に
切り替わります。
映像フル画面中に映像画面をタッチすると、ワンセグメニュー画面に
切り替わります。

ワンセグTV

番組録画と再生

番組録画

視聴中に[録画ボタン]を押すと、再生中の番組をmicroSDカードに録画します。録画を中止する場合は[停止ボタン]を押してください。

注意 ●microSDカードが挿入されている場合のみ、録画することが出来ます。



録画ファイル再生

録画した番組を再生する場合は、画像Aの[ファイル表示]をタッチします。

[ファイル表示]をタッチすると、画像Bの画面に切り替わります。リストから再生したい項目をタッチして[OK]をタッチすると再生されます。

注意 ●録画したデータはmicroSDカードに保存されますが、microSDカードを他の機器に差し込んで本機で録画した内容を再生することはできません。



画像A



画像B

ワンセグTV

EPG(番組表)について

画像Cの[EPG(番組表)]ボタンをタッチすると画像Dの番組表画面に切り替わります。



画像C

- 1 番組表を閉じて、元の画面に戻ります。
- 2 現在視聴しているチャンネルを表示します。タッチすると元の画面に戻ります。
- 3 チャンネルリストを表示します。
- 4 お気に入りリストを表示します。
- 5 受信可能なチャンネルが表示されます。
- 6 チャンネルをお気に入りリストに登録/削除します。
- 7 選択されているチャンネルの番組表が表示されます。
※電波状況により、表示されない場合があります。
- 8 表示する番組表の日付を選択します。
- 9 チャンネルページを切り換えます。



設定メニュー

ワンセグメニューの  ボタンを押すと設定メニューが表示されます。
ワンセグテレビのチャンネルスキャン、基本設定、及び本体情報表示などの設定を行います。



チャンネル設定

ご覧になる地域に合わせてチャンネルを変更出来ます。
チャンネル設定方法は(→P16)[チャンネル設定]を参照してください。

基本設定

基本設定では「言語」/「音声チャンネル構成」/「音声スイッチ」/「字幕」の切替設定が出来ます。

ワンセグTV



このボタンをタッチすると、選択できる項目が表示されます。お好みの項目を選択し、[適用]ボタンをタッチすると、設定した内容に切り替わります。

言語

テレビ内の言語表示を日本語、Englishから選択できます。

音声チャンネル構成

複数音声に対応している番組の音声チャンネルを主音声(主音声のみ)、副音声(副音声のみ)、二重音声(主音声と副音声同時)から選択できます。

音声スイッチ

番組依存のため、番組によって音声情報が変わります。

字幕

字幕の言語表示が切り替わります。
番組によっては、字幕放送が無い場合があります。
その場合は字幕を切り替えることが出来ません。

アスペクト比

画面サイズ調整、レターボックスの選択ができます。

画面サイズ調整: 4:3

レターボックス: 16:9



情報

ワンセグTVバージョン情報が表示されます。



メディア再生

メディア再生について

メインメニューのソースアイコンをタッチすると、下記の各ソース画面に切り替えることができます。

ムービー



ミュージック



フォト



メディア再生

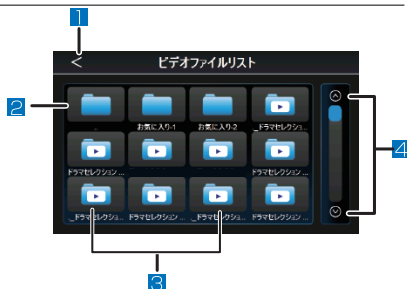
ムービー

メインメニュー画面でムービーアイコンをタッチすると、ビデオファイルリスト画面に入ります。

- 注意**
- 他のアプリケーションと同時起動することは出来ません
 - 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります
 - ファイル名やフォルダ名は全てを表示できない場合があります。

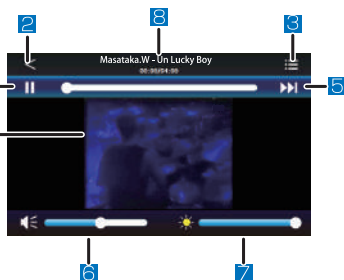
リスト画面から任意のファイルを選択します

- 1 バックボタン:メインメニュー画面に戻ります。
- 2 戻る:前画面に戻ります。
- 3 リスト項目:リスト画面に表示されているファイル或いはフォルダを選択することが出来ます。
- 4 ページ送り/戻し:リストのページ切替を行います。



ビデオファイルリスト画面で任意のファイルを選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります

- 1 ムービー再生画面:画面をタッチすると、各操作ボタンを非表示にして、全画面に映像を表示します。
- 2 バックボタン:メインメニュー画面に戻ります。
- 3 リスト:1つ前のビデオファイルリスト画面に戻ります。
- 4 再生/一時停止:再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中は再生します。
- 5 次へ:再生中次の動画ファイル(チャプター)に切り替わります。
- 6 音量調整:音量バーを左右にスライドさせることで、音量調整することができます。
- 7 明るさ調整:明るさバーを左右にスライドさせることで、明るさ調整することができます。
- 8 プログレスバー:再生時間をバー表示します。左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。プログレスバーの任意の位置をタッチすると早戻し/早送りができます。



メディア再生

ミュージック

メインメニュー画面でミュージックアイコンをタッチすると、ミュージックリスト画面に入ります。

- ⚠ 注意**
- 他のアプリケーションと同時起動することは出来ません
 - 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります
 - ファイル名やフォルダ名は全てを表示できない場合があります。

リスト画面から任意のファイルを選択します

- 1 バックボタン:メインメニュー画面に戻ります。
- 2 戻る:前画面に戻ります。
- 3 リスト項目:リスト画面に表示されているファイル或いはフォルダを選択することが出来ます。
- 4 ページ送り/戻し:リストのページ切替を行います。



ミュージックファイルリスト画面で任意のファイルを選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります

- 1 ミュージック再生画面
- 2 バックボタン:メインメニュー画面に戻ります。
- 3 リスト:一つ前のミュージックファイルリスト画面に戻ります。
- 4 ホーム:メインメニュー画面へ戻ります。
- 5 音量調整:音量バーを左右にスライドさせることで、音量調整できます。
- 6 前へ:再生中、前の音楽ファイルに切り替わります。
- 7 再生/一時停止:再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中は再生します。
- 8 次へ:再生中、次の音楽ファイルに切り替わります。
- 9 停止:再生を停止します。
- 10 トリックプレイ:リピート/ランダムの切り替えを行います。
- 11 プログレスバー:再生時間をバー表示します。左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。プログレスバーの任意の位置をタッチすると早戻し/早送りができます。

メディア再生

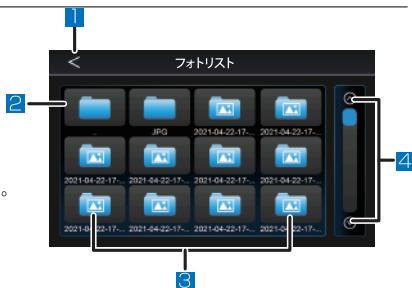
フォト

メインメニュー画面でフォトアイコンをタッチすると、フォトリスト画面に入ります。

- ⚠ 注意**
- 他のアプリケーションと同時起動することは出来ません
 - 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります
 - ファイル名やフォルダ名は全てを表示できない場合があります。

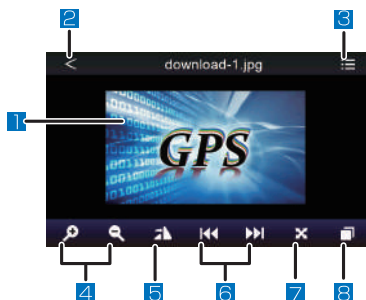
リスト画面から任意のファイルを選択します

- 1 バックボタン:メインメニュー画面に戻ります。
- 2 戻る:前画面に戻ります。
- 3 リスト項目:リスト画面に表示されているファイル或いはフォルダを選択することが出来ます。
- 4 ページ送り/戻し:リストのページ切替を行います。



フォトファイルリスト画面で任意のファイルを選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります

- 1 フォト再生画面。
- 2 バックボタン:メインメニュー画面に戻ります。
- 3 リスト:1つ前のフォトリスト画面に戻ります。
- 4 拡大/縮小:再生中のフォトの拡大と縮小切り替えができます。
- 5 回転:再生中のフォトを回転させることができます。
- 6 前へ/次へ:前のフォトに戻るもしくは次のフォトへの切り替えができます。
- 7 全画面表示:再生中のフォトを全画面表示させます。
- 8 スライドショー:全画面スライドショー再生に切り替わります。スライドショー中に画面をタッチするとスライドショーを終了します。



本体設定

設定メニュー

メインメニューの本体設定アイコンをタッチすると本体設定画面に入ります。



ボリューム

- 1) 音量調整を行うことができます。
ナビガイド音量、各ソース音量、操作音が連動します。
※ナビガイド音量の調整については、別冊の取扱説明書をご参照ください
- 2) タッチ音(操作音)のオン/オフの選択ができます。

画面設定

画面の明るさを調整できます。

日付.時間

日付、時間を設定できます。

画面補正(タッチパネルキャリブレーション)

タッチパネルの操作にズレがあった場合、補正を行います。十字マークの真ん中を1秒以上タッチすると、十字マークが移動しますので画面の指示に従い、順番に十字マークをタッチしてください。数回繰り返すと、タッチパネル補正が完了します。

十字マークの中心を15分間等で1秒以上押さえてください。
十字マークが移動したら同じ動作を繰り返してください。



本体設定

メインメニュー

言語

本体の表示言語(日本語/ English)の選択ができます。
言語を選択した後、設定画面からメインメニュー画面へ切り替えると言語が切り替わります。
ただし、ナビモードの表示言語は切替が出来ません(ナビモード:日本語固定)。

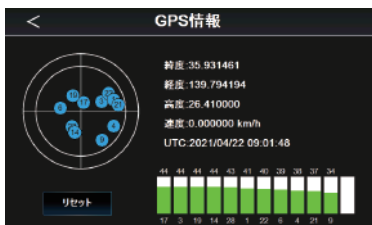
工場出荷状態

全ての設定を工場出荷状態に戻します。
ただし、日付、時間設定及びナビモードの設定は初期化されません。

GPS情報

GPS情報が表示されます。

※GPS情報が受信できない場合、リセットボタンを
タッチしてください



システム情報

本体情報が表示されます。

※右図のバージョンは例です



トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認して下さい。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

一般項目

Q1 電源が入らない

A1 本体の電源はオンになっていますか？
シガー電源アダプターが外れていませんか？
ヒューズは切れていませんか？

本体の電源をオンにしてください。
アダプターを差し込んでください。
ヒューズを交換してください。

Q2 音が出ない

A2 ボリュームが「0」になっていませんか？

音量を上げてください。

Q3 誤動作をする

A3 本体背面のリセットボタンを押して本体を再起動してください。

Q4 画面に輝点がある。

A4 液晶パネルの特性です。不良ではありません(有効画素数99.99%以上)。

Q5 タッチパネルの反応が悪い

A5 タッチパネル補正を行っていますか？

タッチパネル補正を再度行ってください。

Q6 音楽再生ができない

A6 microSDカードは正しく挿入されていますか？
拡張子は「.mp3」「.wma」になっていますか？

microSDカードを正しく差し込んでください。
拡張子を確認してください。

Q7 動画再生ができない

A7 microSDカードは正しく挿入されていますか？
拡張子は「.wmv」「.avi」になっていますか？

microSDカードを正しく差し込んでください。
拡張子を確認してください。

Q8 写真再生ができない

A8 microSDカードは正しく挿入されていますか？
拡張子は「.jpg」「.png」になっていますか？

microSDカードを正しく差し込んでください。
拡張子を確認してください。

Q9 ナビゲーション・ムービー・ミュージック・フォトの同時起動が出来ない

A9 本機では他のアプリケーションと同時起動はできません。すべてのアプリケーションは単独での起動となります。

トラブルシューティング

テレビ

Q10 テレビが映らない・テレビの映りが悪い

A10 アンテナを伸ばしていますか？
チャンネルスキャンはしていますか？
電波の悪い場所を走行していませんか？
本機の近くにドライブレコーダーやETC、
その他車載器がありませんか？

アンテナを引き出してください。
チャンネルスキャンを行ってください。
場所や方向により受信状態は変化します。
本機からドライブレコーダーやETC、その他
の車載器から50cm程度離してください。
他の車載器からノイズの影響を受ける場合が
あります。

Q11 受信に時間がかかる

A11 電源オン直後もしくは、チャンネル切替直後
ではありませんか？

電源オン直後もしくはチャンネル切替直後は
データ取得のため映像を表示するまで時間
がかかる場合があります。

Q12 画像にブロックノイズが出る

A12 自動車・電車・高圧線・ネオンサインなどから
電波の影響を受けていませんか？
近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信ア
ンテナがありませんか？

電波の影響を受けない場所まで移動してくだ
さい。

ナビゲーション

別冊の取扱説明書【ナビゲーション機能操作編】を参照してください。

本機で使用できるメディアについて

本機で再生できる音楽データのファイル形式

フォーマット ファイル	ビットレート	サンプリング周波数	
		44,100kHz	48,000kHz
MP3	96kps	●	●
	128kps	●	●
	160kps	●	●
	192kps	●	●
	224kps	●	●
	256kps	●	●
	320kps	▲	▲
WMA	96kps	●	●
	128kps	●	●
	160kps	●	●
	192kps	●	●
	224kps	●	●
	256kps	●	●
	320kps	▲	▲

※▲は処理負荷が重くなり、再生動作が遅延する場合があります

※MP3、WMAはサンプリング周波数44.1kHz、ビットレート128kpsを推奨します

※著作権法で保護されたWMAファイルは再生できません

※MP3のID3タグバージョン2には対応していません

本機で再生できるビデオメディアのファイル形式

ファイルフォーマット	AVI / WMV
------------	-----------

本機で再生できる写真のファイル形式

ファイルフォーマット	JPG / PNG
解像度	800×480

※写真データを再生する場合、解像度800×480のデータを推奨します。解像度1024×768以上のデータを再生する場合は処理負荷が重くなり、再生動作が遅延または再生できない場合があります



注意

- 書き込み状況やライティングソフト、ファイルによっては期待した動作にならない場合があります
- SDカードによっては正しく再生できない場合があります。その場合は別のSDカードに替えてください
- 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります
- コーデックやフレームレート、ビットレート等によっては正しく再生できない場合があります
- ファイルサイズによっては正しく再生できない場合があります
- Unix、Linux、MacなどWindowsシステム以外からのmicroSDカードにコピーしたデータを再生する時に、再生できない場合があります
- ファイルが再生できない場合、ファイルスキップを行います。ファイルシステムによりファイルスキップできず停止状態になる場合があります。ファイルスキップしないファイルはSDカードから削除することをお勧めします。

仕様

ワンセグチューナー内蔵7インチポータブルナビゲーション

品番	PZ-724
ディスプレイ	7インチ(TFTタッチパネル式LCD) ※LEDバックライト(WVGA液晶)
microSD	8GB~32GB(SDHC) ※Class 10まで対応
使用電源	5V/1.5A (DC12V~24V入力対応)
動作温度範囲	-10℃~60℃
USB	×
外部入力/出力	×
イヤホン出力	○ 3.5mmイヤホンジャック
内蔵バッテリー	×
対応音楽データ形式	MP3 / WMA
対応フォト形式	JPG / PNG
対応ムービー形式	AVI / WMV
本体重量	約243g
寸法	約181(W)×113(H)×13(D)mm
付属品	シガー電源アダプター(ケーブル1.5m)、本体ホルダー、専用スタンド、タッチペン(タッチペンホルダー収納)、吸盤トレイ(3M製粘着シート付)、脱落防止ストラップ、取扱説明書(本体&ナビ機能)、保証書

※紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にてご注文ください

※本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください

対応SDカードについて

規格	microSDHC
最大容量	8GB~32GB(SDHC)
ファイルシステム	FAT16/FAT32

すべてのmicroSDカードを保証するものではありません。

・microSDカード内のデータは必ずバックアップを取ってください。

・microSDカード内のデータ消失およびその他の損害が生じた場合、弊社は一切その責任を負いかねます。

メモリー保護用の内蔵バッテリーについて

・メモリー保護を行うため、バッテリーを搭載しています(100mAh)。

・内蔵保護バッテリーには寿命があり、消耗品となります。

・内蔵保護バッテリーは消耗に伴い膨張する場合があります。これはリチウム電池の特性であり、安全上問題ありません。

・内蔵電池の膨張による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、予めご承知ください。なお、保証対象外のため、修理可能な場合であっても有償修理となります。

・安全のため、+60℃以上では内蔵保護バッテリーは使用できません。

・内蔵バッテリーのみで本体を使用することはできません。

・長期間で使用にならない場合、内蔵バッテリーの容量が空になる可能性があります。その場合、登録されている設定内容が消去される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

Regeo

販売元：株式会社イノベティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

innovativesale.co.jp/

お問い合わせはサービスセンターへ

▼電話でのお問い合わせ

048-970-5027 (通話料がかかります)

電話受付時間 平日 9:00～17:00

(土日祝祭日、弊社休業日は除く)

▼メールでのお問い合わせ

cs@innovativesale.co.jp